

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013112 - 0002																																																																																																																																								
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月23日			(月)		8:00			承認		審査		作成																																																																																																																																										
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																																																																						
	発生場所		G1タンク盛土上										2018/3/29		2018/3/28		2018/3/28																																																																																																																																								
	作業主管G		貯留設備土木グループ					監理員					TEL																																																																																																																																												
	元請会社							担当者					TEL																																																																																																																																												
	線量測定年月日		2018/3/28		測定者					測定器名		電離箱式サーベイメータ			管理番号		F1-ICWBL-70																																																																																																																																								
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																																																																								
	1		アスファルトガラ			B 09 D B			15 m <sup>3</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																																																										
	2								m <sup>3</sup>																																																																																																																																																
	3								m <sup>3</sup>																																																																																																																																																
4								m <sup>3</sup>																																																																																																																																																	
5								m <sup>3</sup>																																																																																																																																																	
10tダンプ(5m3分) × 3台 = 15m3 アスファルトガラ搬出します。																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="17">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="15">2018年4月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="14">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="14">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="14"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="14"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="14"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容																	測定日		2018年4月23日															測定No.	氏名	測定器	管理番号														1		ICWBL	F1-ICWBL-83														2																	3																	4																																		
線量測定内容																																																																																																																																																									
測定日		2018年4月23日																																																																																																																																																							
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																						
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																																																																																						
2																																																																																																																																																									
3																																																																																																																																																									
4																																																																																																																																																									
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																				
	1	1	アスファルトガラ ⑪		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/23 8:15		15 m <sup>3</sup>						1																																																																																																																																				
															m <sup>3</sup>																																																																																																																																										
															m <sup>3</sup>																																																																																																																																										
															m <sup>3</sup>																																																																																																																																										
															m <sup>3</sup>																																																																																																																																										
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2">A</th> <th colspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">①</td> <td colspan="2">B</td> <td colspan="2">不燃物</td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">C</td> <td colspan="2">難燃物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">D</td> <td colspan="2">伐採木</td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②</td> <td colspan="2">状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">履歴</td> <td colspan="13">A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																							※カテゴリ		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—		①		B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類										06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他										11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15						C		難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—				D		伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		—		②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」												
※カテゴリ		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																																																																									
①		B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																											
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																											
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																																											
		C		難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—																																																																																																																																									
		D		伐採木		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		—																																																																																																																																									
②		状態		D:乾燥, W:湿気有		③		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																															
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002			
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	8:00		承認	審査	作成				
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/3/29	2018/3/28	2018/3/28			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/3/28	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-70			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	アスファルトガラ		B	09	D	B	15 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2							m <sup>2</sup>					
	3							m <sup>2</sup>					
4							m <sup>2</sup>						
5							m <sup>2</sup>						
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 アスファルトガラ搬出します。													
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:15	5 m <sup>2</sup>			1	
	1	2	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:20	5 m <sup>2</sup>			1	
	1	3	アスファルトガラ ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:45	5 m <sup>2</sup>			1	
									m <sup>2</sup>				
									m <sup>2</sup>				
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—				
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—				
			B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類				
					06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他				
					11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—			
					01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—				
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)											
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002		
作 業 主 管 欄	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/3/29	2018/3/29	2018/3/29		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
記 入 欄	線量測定年月日	2018/3/28		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率			
	① ② ③											
	1	アスファルトガラ			B 09 D B	15 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無			
	2					m <sup>2</sup>						
3					m <sup>2</sup>							
4					m <sup>2</sup>							
5					m <sup>2</sup>							
メ モ	10tダンプ(5m3分) × 3台 = 15m3 アスファルトガラ搬出します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0178
				2018/3/29
調整後保管日時		2018年4月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1		アスファルトガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 8:00	5 m <sup>2</sup>			1
1	2		アスファルトガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 8:20	5 m <sup>2</sup>			1
1	3		アスファルトガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 8:25	5 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05		
				06	—	07	—	08	—	09
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
			C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013110 - 0001																																																																																					
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	11:30		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事																																																																																													
	発生場所	1F構外西門造成エリア						2018/4/2	2018/4/2	2018/4/2																																																																																					
	作業主管G	トレンチ対策グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
	線量測定年月日	2018/3/29	測定者			測定器名	SC		管理番号	F1-SC-140																																																																																					
	No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																				
	1	コンクリートガラ		B	02	W	A	8 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	3 μSv/h	無																																																																																				
	2							m <sup>3</sup>																																																																																							
	3							m <sup>3</sup>																																																																																							
4							m <sup>3</sup>																																																																																								
5							m <sup>3</sup>																																																																																								
4m3×トラック2台にて搬入																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="11">2018年4月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="9">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日	2018年4月23日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICW	F1-ICW-012									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年4月23日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICW	F1-ICW-012																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 11:55	8 m <sup>3</sup>			1																																																																																			
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																														
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																																		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																																		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																																		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																																		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																							
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																															



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	9:30		承認	審査	作成					
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事												
	発生場所	2.5m盤						2018/4/4	2018/3/30	2018/3/30				
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/3/22	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-GMAD-245				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
1	不燃物	B	10	D	B	5	m <sup>3</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
2							m <sup>3</sup>							
3							m <sup>3</sup>							
4							m <sup>3</sup>							
5							m <sup>3</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0245
				2018/4/4
調整後保管日時		2018年4月23日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 8:50	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0248
				2018/4/5
調整後保管日時		2018年4月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

作業主管理G記入欄メモ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/4/3	2018/4/3	2018/4/3
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/3/23	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属ガラ			B 01 D A	8 m³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2					m³				
	3					m³				
4					m³					
5					m³					
大型2台、4tユニック1台、2t車1台										

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 10:05	8 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A 可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
			B 不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			C 難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D 伐採木		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。												
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。														



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002					
保 管 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	8:00		承認	審査	作成						
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事													
	発生場所	G1エリア						2018/4/5	2018/4/5	2018/4/5					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL						
	元請会社					担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04					
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
	1	塩ビ管			B	05	D	B	1	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無
2	不燃ゴミ			B	10	D	B	1	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
3	難燃物その他			C	04	D	B	3	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
4									m <sup>2</sup>						
5									m <sup>2</sup>						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0254
				2018/4/5
調整後保管日時		2018年4月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-120
2		ICWBL	F1-ICWBL-83
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h									
	1	1	塩ビ管 (→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/24 8:00	0.5	m <sup>2</sup>			1
	1	2	塩ビ管	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/24 8:00	0.1	m <sup>2</sup>			1
	2	1	不燃ゴミ③	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/24 8:10	1	m <sup>2</sup>			2
	3	1	難燃物その他 (→H)	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/24 8:00	3	m <sup>2</sup>			1
													m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1エリア						2018/4/5	2018/4/5	2018/4/5
	作業主管 G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	ポリウエアゴミ	B	10	D	B	5 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0255
				2018/4/5
調整後保管日時		2018年4月24日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ポリウエアゴミ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:10	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	11:00		承認	審査	作成					
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事												
	発生場所	BCヤード						2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6				
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-361				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
	1	コンクリートがら(トンバック入)	B	02	D	B	5	m <sup>3</sup>	0.04	mSv/h	0.04	mSv/h	無	
	2							m <sup>3</sup>						
3							m <sup>3</sup>							
4							m <sup>3</sup>							
5							m <sup>3</sup>							

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。  
コンクリートとトンバックが付着してるため、重機で砕いてください。後程トンバックは回収いたします。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0283
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月23日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートがら(トンバック入)①	5 μSv/h	15 μSv/h		エリアC	2018/4/23 10:40	3 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0284
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード						2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	金属がら	B	01	D	B	10 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 10:55	10 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013201 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事								
	発生場所	BCヤード			2018/4/6	2018/4/6	2018/4/6			
	作業主管G	3号機建築グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-361			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		保管物名	①	②	③					
	1	金属がら	B	01	D	B	10 m <sup>2</sup>	0.04 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0285
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月25日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 11:00	10 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013803 - 0016																																																																							
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月23日			(月)		8:30			承認		審査		作成																																																																							
	作業件名		G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																			
	発生場所		G6エリア										2018/4/5		2018/4/5		2018/4/5																																																																					
	作業主管G		貯留設備土木グループ					監理員				TEL																																																																										
	元請会社							担当者																																																																														
	線量測定年月日		2018/4/4		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		T-ICWBL-04																																																																							
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																						
	1		可燃物その他			A 04 D B		1 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無																																																																								
	2		プラスチック・ポリエステル			A 02 D B		1 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無																																																																								
	3		紙・ダンボール・ウエス			A 01 D B		2 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無																																																																								
4		木材			A 03 D B		1 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無																																																																									
5							m <sup>3</sup>																																																																															
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年4月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日		2018年4月23日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2										3										4									
線量測定内容																																																																																						
測定日		2018年4月23日																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																			
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																			
2																																																																																						
3																																																																																						
4																																																																																						
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																										
	1	1	可燃物その他	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/4/23 8:00	0.8 m <sup>3</sup>			1																																																																										
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/4/23 8:00	1.6 m <sup>3</sup>			1																																																																										
	3	1	紙・ダンボール・ウエス	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		エリアO	2018/4/23 8:00	0.2 m <sup>3</sup>			1																																																																										
									m <sup>3</sup>																																																																													
									m <sup>3</sup>																																																																													
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																					
※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																										
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																										
		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																										
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																										
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																										
		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																										
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																										
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																										
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																										
		②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																						

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0016								
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	12:30		承認		審査		作成									
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																		
	発生場所	G6エリア					2018/4/5		2018/4/5		2018/4/5									
	作業主管G	貯留設備土木グループ					監理員		TEL											
	元請会社						担当者		TEL											
	線量測定年月日	2018/4/4		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号 T-ICWBL-04								
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無								
				① ② ③								$\beta + \gamma$ 線量率								
	1	金属ゴミ		B 01 D B		1 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無								
	2	不燃ゴミ		B 10 D B		1 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無								
3	タンク副部材		B 12 D B		1 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無									
4	塩ビ管		B 05 D B		2 m <sup>3</sup>		0.02 mSv/h		0.02 mSv/h		無									
5					m <sup>3</sup>															
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。																				
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	金属ゴミ ⑩		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h				エリアC		2018/4/23 9:10		1 m <sup>3</sup>				1	
	3	1	タンク副部材 ⑩		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h				エリアC		2018/4/23 9:10		3 m <sup>3</sup>				1	
	4	1	塩ビ管 (→H)		2 $\mu$ Sv/h		2 $\mu$ Sv/h				エリアO		2018/4/23 12:30		0.3 m <sup>3</sup>				2	
															m <sup>3</sup>					
															m <sup>3</sup>					
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																			
	メ																			
	モ																			
	※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —							
06 —					07 —		08 —		09 —		10 —									
B			不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類								
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他								
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —								
C			難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —								
				01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —								
D			伐採木																	
② 状 態			D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																				
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																				
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																				

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	8:00		承認	審査	作成					
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事												
	発生場所	G6エリア						2018/4/5	2018/4/5	2018/4/5				
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/4/4		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	1	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
	3	紙・ダンボール・ウェス	A	01	D	B	2	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
	4	木材	A	03	D	B	1	m <sup>3</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
5							m <sup>3</sup>							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0289
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μ Sv/h	2	μ Sv/h								
メ モ	1	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/25 8:00	1.5	m <sup>3</sup>		1
	2	1	プラスチック・ポリエステル	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/25 8:00	0.3	m <sup>3</sup>		1
	3	1	紙・ダンボール・ウェス	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/25 8:00	1	m <sup>3</sup>		1
	4	1	木材	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h			エリアO	2018/4/25 8:00	2	m <sup>3</sup>		1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

保 管 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	12:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G6エリア						2018/4/5	2018/4/5	2018/4/5
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/4	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	金属ゴミ	B	01	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	不燃ゴミ	B	10	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3	タンク副部材	B	12	D	B	2 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
4	塩ビ管	B	05	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0290
				2018/4/6
調整後保管日時		2018年4月25日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2		ICWBL	F1-ICWBL-120
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 9:30	1 m <sup>3</sup>			1
	3	1	タンク副部材 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/25 9:30	2 m <sup>3</sup>			1
	4	1	塩ビ管 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2018/4/25 12:00	1 m <sup>3</sup>			2
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010																																																																																					
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	9:00		承認	審査	作成																																																																																						
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																													
	発生場所	H5タンクエリア						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9																																																																																					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																																						
	元請会社					担当者			TEL																																																																																						
	線量測定年月日	2018/3/10	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																																																																					
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																					
	1	コンクリートガラ		B	02	D	A	36 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無																																																																																				
	2							m <sup>3</sup>																																																																																							
	3							m <sup>3</sup>																																																																																							
4							m <sup>3</sup>																																																																																								
5							m <sup>3</sup>																																																																																								
【特例協議済み】大型(6m3積)2台×3回, 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <td>測定日</td> <td colspan="11">2018年4月23日</td> </tr> <tr> <td>測定No.</td> <td>氏名</td> <td>測定器</td> <td colspan="9">管理番号</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>												線量測定内容												測定日	2018年4月23日											測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-83									2												3												4											
線量測定内容																																																																																															
測定日	2018年4月23日																																																																																														
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																												
2																																																																																															
3																																																																																															
4																																																																																															
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																			
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 8:50	12 m <sup>3</sup>			1																																																																																			
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 9:20	12 m <sup>3</sup>			1																																																																																			
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 9:50	6 m <sup>3</sup>			1																																																																																			
									m <sup>3</sup>																																																																																						
									m <sup>3</sup>																																																																																						
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																														
※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																						
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																																																																																						
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																						
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																						
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—																																																																																						
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																																						
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—																																																																																						
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																								
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																													

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/3/12	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	36 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
【特例協議済み】大型(6m3積)2台×3回, 溶接金網含む(可能な限り取り除いています)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0306
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2		ICWBL	F1-ICWBL-83
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:30	6 m <sup>3</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:40	6 m <sup>3</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:50	6 m <sup>3</sup>			1
	1	4	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:00	6 m <sup>3</sup>			2
	1	5	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:30	6 m <sup>3</sup>			2
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③							
	6					m <sup>2</sup>						
	7					m <sup>2</sup>						
	8					m <sup>2</sup>						
	9					m <sup>2</sup>						
	10					m <sup>2</sup>						

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	04	—	0306

[illegible]

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/3/13	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	48 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
【特例協議済み】大型(6m3積)2台×4回、溶接金網含む(可能な限り取り除いています)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0308
				2018/4/9
調整後保管日時		2018年4月26日		8:30
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
	1	1	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/26 8:30	5 m <sup>2</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/26 8:40	5 m <sup>2</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/26 9:50	5 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日	(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託							
	発生場所	1. 2棟周辺			2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9		
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-065		
	No.	保管物名		※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	土砂	B 04	D A	3 m <sup>3</sup>	0.2 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2				m <sup>3</sup>					
3				m <sup>3</sup>					
4				m <sup>3</sup>					
5				m <sup>3</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0311
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/4/23 10:15	3 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	1. 2棟周辺						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-065
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	土砂	B	04	D	A	3 m <sup>3</sup>	0.2 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0312
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月23日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2018/4/23 11:05	3 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0313
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-065	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	金属がら(コンテナ)	B	01	D	B	16 m <sup>3</sup>	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属がら(コンテナ) ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:50	10 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
			B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
			C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
			②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)							
		注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。							
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。									



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0314
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-012	
2				
3				
4				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	1. 2棟周辺					2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-065	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	土砂	B	04	D	A	3 m³	0.2 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m³			
	3						m³			
4						m³				
5						m³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 μSv/h	70 μSv/h		エリアC	2018/4/24 10:00	3 m³			1
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6012320 - 0002								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月24日				(火)		11:00				承認		審査		作成								
	作業件名		1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託																						
	発生場所		1. 2棟周辺										2018/4/9		2018/4/9		2018/4/9								
	作業主管G		固体廃棄物管理グループ						監理員						TEL										
	元請会社								担当者						TEL										
	線量測定年月日		2018/4/6		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ				管理番号		F1-ICW-065								
	No.		保管物名				※カテゴリ		物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率								
	1		土砂				B 04 D A		3 m³		0.2 mSv/h		0.01 mSv/h		無										
	2								m³																
	3								m³																
4								m³																	
5								m³																	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																									
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.		
	1		1		土砂 ⑩		5 μSv/h		60 μSv/h				エリアC		2018/4/24 11:00		3 m³						1		
																	m³								
																	m³								
																	m³								
																	m³								
																	m³								
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
	メ																								
	モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 —				
					06 —				07 —				08 —				09 —				10 —				
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類				
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他				
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 —				14 —				15 —				
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 —				
					01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 —				04 —				05 —				
			D 伐採木																						
			② 状態		D:乾燥, W:湿気有				③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」														
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																						
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																									
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																									

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	1. 2棟周辺			2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9			
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-065		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	土砂	B	04	D	A	3 m <sup>3</sup>	0.2 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0316
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 $\mu$ Sv/h	50 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/25 10:05	3 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012320 - 0002		
作業主管理	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託										
	発生場所	1. 2棟周辺						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9		
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2018/4/6		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-065	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	① ② ③											
	1	土砂	B	04	D	A	3 m³	0.2 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2						m³					
3						m³						
4						m³						
5						m³						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0318
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	40	μ Sv/h								
1	1	土砂 ⑩	5	μ Sv/h	40	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 10:10	3 m³				1
												m³			
												m³			
												m³			
												m³			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
		01 伐採木		02 伐採木(幹・根)		03 —		04 —		05 —			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③		履歴							
		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012320 - 0002												
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月26日		(木)		11:00		承認		審査		作成											
	作業件名		1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託																					
	発生場所		1. 2棟周辺																					
	作業主管G		固体廃棄物管理グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/4/6		測定者		測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICW-065											
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率									
	1		土砂				3 m³		0.2 mSv/h		0.01 mSv/h		無											
	2						m³																	
	3						m³																	
4						m³																		
5						m³																		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1		1		土砂 ⑩		5 μSv/h		25 μSv/h				エリアC		2018/4/26 10:50		3 m³						1	
																	m³							
																	m³							
																	m³							
																	m³							
																	m³							
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																							
	メ																							
	モ																							
※カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 -			
					06 -				07 -				08 -				09 -				10 -			
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類			
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他			
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 -				14 -				15 -			
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 -			
					01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 -				04 -				05 -			
			D 伐採木																					
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有				③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																								

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
廃2018		—		04		—		0319		2018/4/10	
調整後保管日時				2018年4月26日				11:00			
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容									
測定日		2018年4月26日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-012						
2									
3									
4									

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6012320 - 0002																																																																																																																					
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月27日		(金)		10:00		承認		審査		作成																																																																																																																				
	作業件名		1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託																																																																																																																														
	発生場所		1. 2棟周辺						2018/4/9		2018/4/9		2018/4/9																																																																																																																				
	作業主管G		固体廃棄物管理グループ				監理員		TEL																																																																																																																								
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																								
	線量測定年月日		2018/4/6		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号 F1-ICW-065																																																																																																																				
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無		β + γ 線量率																																																																																																																			
	1		土砂			3 m³		0.2 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																					
	2					m³																																																																																																																											
	3					m³																																																																																																																											
4					m³																																																																																																																												
5					m³																																																																																																																												
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年4月27日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="11">F1-ICW-012</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年4月27日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICW	F1-ICW-012											2														3														4																															
線量測定内容																																																																																																																																	
測定日		2018年4月27日																																																																																																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																														
1		ICW	F1-ICW-012																																																																																																																														
2																																																																																																																																	
3																																																																																																																																	
4																																																																																																																																	
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																										
	1		1		土砂 ⑩		5 μSv/h		25 μSv/h				エリアC		2018/4/27 10:05		3 m³						1																																																																																																										
																	m³																																																																																																																
																	m³																																																																																																																
																	m³																																																																																																																
																	m³																																																																																																																
																	m³																																																																																																																
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																
	メ モ																																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="2">A</th> <th rowspan="2">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06</th> <th colspan="2">07</th> <th colspan="2">08</th> <th colspan="2">09</th> <th colspan="2">10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="3">①</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> </tr> <tr> <th colspan="2">11 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13</th> <th colspan="2">14</th> <th colspan="2">15</th> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">C</td> <td rowspan="2">難 燃 物</td> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <th colspan="2">01 伐採木 (幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木 (枝・葉)</th> <th colspan="2">03</th> <th colspan="2">04</th> <th colspan="2">05</th> </tr> <tr> <td colspan="2">③</td> <td colspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">履 歴</td> <td colspan="16">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カ テ ゴ リ		A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		①		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木 (幹・根)		02 伐採木 (枝・葉)		03		04		05		③		状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」														
※カ テ ゴ リ		A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																																					
				06		07		08		09		10																																																																																																																					
①		B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																					
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																					
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																																					
②		C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																																					
				01 伐採木 (幹・根)		02 伐採木 (枝・葉)		03		04		05																																																																																																																					
③		状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																									
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																	
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																	
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																																																	

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月27日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	1. 2棟周辺						2018/4/9	2018/4/9	2018/4/9
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/4/6	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-065
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	土砂	B	04	D	A	3 m <sup>3</sup>	0.2 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0321
				2018/4/10
調整後保管日時		2018年4月27日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂 ⑩	5 $\mu$ Sv/h	15 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/27 10:45	3 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。								

## 瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013110 - 0001

作業主	保管希望日時	2018年4月26日				(木)		8:30		承認	審査	作成										
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事																				
	発生場所	1F構外西門造成エリア								2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10										
	作業主管	G トレンチ対策グループ				監理員				TEL												
	元請会社					担当者				TEL												
管	線量測定年月日	2018/4/9		測定者				測定器名		SC		管理番号	F1-SC-140									
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率												
			①	②	③																	
			1	ホース類	C						03	W	A	0.5	m <sup>2</sup>	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h	無		
			2	難燃物その他	C						04	W	A	0.5	m <sup>2</sup>	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h	無		
入	3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	0.5	m <sup>2</sup>	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h	無									
	4	可燃物その他	A	04	W	B	0.5	m <sup>2</sup>	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h	無									
	欄	5							m <sup>2</sup>													
メモ																						

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号				2018/4/10	
廃2018	—	04	—		
調整後保管日時			2018年4月26日		8:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
2	1	難燃物その他	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h			エリアO	2018/4/26 8:30	0.3	m <sup>3</sup>			1	
3	1	プラスチック・ホリ・ビニール類	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h			エリアO	2018/4/26 8:30	0.2	m <sup>3</sup>			1	
4	1	可燃物その他	2	$\mu$ Sv/h	2	$\mu$ Sv/h			エリアO	2018/4/26 8:30	0.3	m <sup>3</sup>			1	
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028								
作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月23日		(月)		10:30		承認		審査		作成					
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事															
	発生場所		G6、H6北、B、タンクエリア						2018/4/10		2018/4/10		2018/4/10					
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL									
	元請会社						担当者		TEL									
	線量測定年月日		2018/4/6		測定者				測定器名		ICW(BL)		管理番号 F1-ICWBL-54					
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		6m3コンテナ(ZK-01399)			A 01 D B			6 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		20 mSv/h	
	2		6m3コンテナ(ZK-01395)			A 01 D B			6 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		15 mSv/h	
	3		6m3コンテナ(ZK-01393)			A 01 D B			6 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		β 有		15 mSv/h	
4								m <sup>3</sup>										
5								m <sup>3</sup>										
β + γ 線量率は廃棄物表面線量を示す。																		

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-01399)	10 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2018/4/23 10:10	6 m <sup>3</sup>		ZK-01399	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-01395)	10 μSv/h	12 μSv/h	12 μSv/h	エリアW1	2018/4/23 10:10	6 m <sup>3</sup>		ZK-01395	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-01393)	10 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2018/4/23 10:10	6 m <sup>3</sup>		ZK-01393	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013704 - 0028																																																																																																																								
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月23日			(月)		10:30			承認		審査		作成																																																																																																																								
	作業件名		G1エリアタンクリプレイス関連工事																																																																																																																																				
	発生場所		G6、H6北、B、タンクエリア										2018/4/10		2018/4/10		2018/4/10																																																																																																																						
	作業主管G		貯留設備グループ					監理員			TEL																																																																																																																												
	元請会社							担当者			TEL																																																																																																																												
	線量測定年月日		2018/4/10		測定者				測定器名		ICW(BL)		管理番号		F1-ICWBL-54																																																																																																																								
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																						
	1		6m3コンテナ(ZK-00771)			B 01 D B			6 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																								
	2		6m3コンテナ(ZK-00776)			B 01 D B			6 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																								
	3		6m3コンテナ(ZK-00777)			B 01 D B			6 m <sup>3</sup>		0.01 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																								
4								m <sup>3</sup>																																																																																																																															
5								m <sup>3</sup>																																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="17">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="15">2018年4月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="14">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="14">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="14"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="14"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="14"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容																	測定日		2018年4月23日															測定No.	氏名	測定器	管理番号														1		ICWBL	F1-ICWBL-83														2																	3																	4																
線量測定内容																																																																																																																																							
測定日		2018年4月23日																																																																																																																																					
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																				
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																																																																				
2																																																																																																																																							
3																																																																																																																																							
4																																																																																																																																							
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																
	1		1		6m3コンテナ(ZK-00771)		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h				固体庫9棟地上1階		2018/4/23 10:50		6 m <sup>3</sup>				ZK-00771		1																																																																																																																
	2		1		6m3コンテナ(ZK-00776)		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h				固体庫9棟地上1階		2018/4/23 10:50		6 m <sup>3</sup>				ZK-00776		1																																																																																																																
	3		1		6m3コンテナ(ZK-00777)		5 $\mu$ Sv/h		5 $\mu$ Sv/h				固体庫9棟地上1階		2018/4/23 10:50		6 m <sup>3</sup>				ZK-00777		1																																																																																																																
																	m <sup>3</sup>																																																																																																																						
																	m <sup>3</sup>																																																																																																																						
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																						
※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウエス類				02 プラスチック・ポリ・ビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 —																																																																																																																		
					06 —				07 —				08 —				09 —				10 —																																																																																																																		
			B 不燃物		01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類																																																																																																																		
					06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他																																																																																																																		
					11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 —				14 —				15 —																																																																																																																		
			C 難燃物		01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 —																																																																																																																		
					D 伐採木		01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 —				04 —				05 —																																																																																																																
			② 状態				D:乾燥, W:湿気有				③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																										
			注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																				
			注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																				
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																							

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	10:30		承認	審査	作成						
	作業件名	G1エリアタンクリリース関連工事													
	発生場所	加工場						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10					
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL						
	元請会社					担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/2/10	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-13					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	5	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	2							m <sup>2</sup>							
3							m <sup>2</sup>								
4							m <sup>2</sup>								
5							m <sup>2</sup>								
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0326
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 10:50	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	加工場				2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/10	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-13
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	金属ガラ	B	01	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0327
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/26 10:15	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	8:30	承認	審査	作成													
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事																			
	発生場所	第二土捨場南側敷地造成工事エリア内(GT8~GT11)					2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11												
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員			TEL													
	元請会社				担当者			TEL													
線量測定	線量測定年月日	2018/4/10		測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120											
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
			①	②	③																
			1	紙・ウエス類	A						01	D	B	0.5	m <sup>2</sup>	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
			2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A						02	D	B	1.5	m <sup>2</sup>	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	B	3	m <sup>2</sup>	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無									
4																					
5																					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0331
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月25日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/4/25 8:30	0.2	m <sup>2</sup>		1
2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/4/25 8:30	1	m <sup>2</sup>		1
3	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアO	2018/4/25 8:30	0.6	m <sup>2</sup>		1
										m <sup>2</sup>		
										m <sup>2</sup>		

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥、W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0001																
作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月26日		(木)		9:00		承認		審査	作成														
	作業件名		第二土捨場南側敷地造成工事																							
	発生場所		第二土捨場南側敷地造成工事エリア内(GT8~GT11)						2018/4/11		2018/4/11	2018/4/11														
	作業主管G		廃棄物基盤グループ				監理員		TEL																	
	元請会社						担当者		TEL																	
	線量測定年月日		2018/4/10		測定者				測定器名		ICW															
									管理番号		F1-ICW-120															
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無														
	1		金属ガラ			B 01 D A 2 m <sup>2</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無														
2		ケーブル類			B 08 D A 0.5 m <sup>2</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無															
3		不燃物その他			B 10 D A 2 m <sup>2</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無															
4		塩化ビニール類			C 03 D A 0.5 m <sup>2</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無															
5																										
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																										
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.			
	1		1		金属ガラ⑦		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/26 9:10		2 m <sup>2</sup>						1			
	2		1		ケーブル類⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/26 9:20		0.01 m <sup>2</sup>						1			
	3		1		不燃物その他③		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/4/26 9:20		1 m <sup>2</sup>						1			
																	m <sup>2</sup>									
																	m <sup>2</sup>									
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																									
	メ																									
	モ																									
	※ カ テ ゴ リ	①		A 可燃物		01 紙・ウェス類				02 プラスチック・ポリビニール類				03 木材類				04 可燃物その他				05 -				
06 -						07 -				08 -				09 -				10 -								
B 不燃物						01 金属ガラ				02 コンクリートガラ				03 機器類・制御盤類				04 土砂類				05 塩化ビニール類				
						06 保温材				07 石綿含有物				08 ケーブル類				09 アスファルトガラ				10 不燃物その他				
						11 フランジタンク本体				12 フランジタンク付属品				13 -				14 -				15 -				
						01 ゴム類				02 難燃シート類				03 ホース類				04 難燃物その他				05 -				
D 伐採木				01 伐採木(幹・根)				02 伐採木(枝・葉)				03 -				04 -				05 -						
②				状態		D:乾燥, W:湿気有				③		履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」												
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																										
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																										
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0001				
作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	9:30		承認	審査	作成					
	作業件名	第二土捨場南側敷地造成工事												
	発生場所	第二土捨場南側敷地造成工事エリア内(GT8~GT11)						2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11				
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/4/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120				
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率			
		①	②	③										
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	5	m <sup>2</sup>	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
	2							m <sup>2</sup>						
	3							m <sup>2</sup>						
	4							m <sup>2</sup>						
5							m <sup>2</sup>							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/4/11
廃2018	—	04	—	
調整後保管日時		2018年4月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-012
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/4/26 10:05	2	m <sup>2</sup>		1
													m <sup>2</sup>		
													m <sup>2</sup>		
													m <sup>2</sup>		
													m <sup>2</sup>		

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。





# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号機屋内・屋外他						2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10
	作業主管G	燃料設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/4/3	測定者			測定器名	ICW/ICWBL	管理番号	1F-ICWBL-92	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	ケーブル類	B	08	D	B	3 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0337
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 8:50	3 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0017

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-3 燃料取扱設備他点検								
	発生場所	3号機屋内・屋外他			2018/4/10	2018/4/10	2018/4/10			
	作業主管G	燃料設備グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
	線量測定年月日	2018/3/26	測定者		測定器名	ICW/ICWBL	管理番号 1F-ICWBL-92			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	0.7 m <sup>2</sup>	0.015 mSv/h	0.017 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0338
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/25 8:30	0.7 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月23日		(月)	13:00		承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内						2018/4/11	2018/4/11	2018/4/11
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/4/5	測定者			測定器名	ICS-323C		管理番号	R06009
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	① ② ③									
	1	グレーチング・金属ガラ			4 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
	2	コンクリガラ			1 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
3	防災シート			0.5 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無			
4				m <sup>2</sup>						
5				m <sup>2</sup>						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0340
				2018/4/11
調整後保管日時		2018年4月23日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	グレーチング・金属ガラ ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 12:20	2 m <sup>2</sup>			1
	2	1	コンクリガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 12:20	1 m <sup>2</sup>			1
	3	1	防災シート ③	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/23 12:20	0.5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6013112 - 0002																																																																																																																																												
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年4月23日		(月)		9:30		承認		審査		作成																																																																																																																																														
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																																																																								
	発生場所		G1タンク盛土上							2018/4/12		2018/4/12		2018/4/12																																																																																																																																													
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員				TEL																																																																																																																																																
	元請会社						担当者				TEL																																																																																																																																																
	線量測定年月日		2018/4/11		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICWBL-70																																																																																																																																												
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																																																																																											
	1		コンクリートガラ			B 02 D B		15 m <sup>3</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																																																																													
	2							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																			
	3							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																			
4							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																				
5							m <sup>3</sup>																																																																																																																																																				
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="15">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="13">2018年4月23日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="12">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="12">F1-ICWBL-83</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="12"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容															測定日		2018年4月23日													測定No.	氏名	測定器	管理番号												1		ICWBL	F1-ICWBL-83												2															3															4																																																		
線量測定内容																																																																																																																																																											
測定日		2018年4月23日																																																																																																																																																									
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																								
1		ICWBL	F1-ICWBL-83																																																																																																																																																								
2																																																																																																																																																											
3																																																																																																																																																											
4																																																																																																																																																											
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																															
	1	1	コンクリートガラ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/23 9:15	15 m <sup>3</sup>			1																																																																																																																																															
									m <sup>3</sup>																																																																																																																																																		
									m <sup>3</sup>																																																																																																																																																		
									m <sup>3</sup>																																																																																																																																																		
									m <sup>3</sup>																																																																																																																																																		
									m <sup>3</sup>																																																																																																																																																		
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">※カテゴリ</th> </tr> <tr> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 —</th> <th colspan="2">07 —</th> <th colspan="2">08 —</th> <th colspan="2">09 —</th> <th colspan="2">10 —</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <th colspan="2">01 金属ガラ</th> <th colspan="2">02 コンクリートガラ</th> <th colspan="2">03 機器類・制御盤類</th> <th colspan="2">04 土砂類</th> <th colspan="2">05 塩化ビニール類</th> </tr> <tr> <th colspan="2">06 保温材</th> <th colspan="2">07 石綿含有物</th> <th colspan="2">08 ケーブル類</th> <th colspan="2">09 アスファルトガラ</th> <th colspan="2">10 不燃物その他</th> </tr> <tr> <th colspan="2">11 フランジタンク本体</th> <th colspan="2">12 フランジタンク付属品</th> <th colspan="2">13 —</th> <th colspan="2">14 —</th> <th colspan="2">15 —</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <th colspan="2">01 ゴム類</th> <th colspan="2">02 難燃シート類</th> <th colspan="2">03 ホース類</th> <th colspan="2">04 難燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">伐採木</th> <th colspan="2">01 伐採木(幹・根)</th> <th colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</th> <th colspan="2">03 —</th> <th colspan="2">04 —</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> <tr> <th>②</th> <th>状態</th> <th colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</th> <th>③</th> <th>履歴</th> <th colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="13">注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</td> </tr> <tr> <td colspan="13">注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</td> </tr> <tr> <td colspan="13">注5:<math>\beta</math>汚染有の場合、表面線量率欄には「<math>\gamma</math>」のみの線量率を記載し、<math>\beta + \gamma</math>線量率欄に「<math>\beta + \gamma</math>」の線量率を記載すること。<math>\beta</math>汚染無の場合は、<math>\beta + \gamma</math>線量率の記載不要。</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリ													①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —		07 —		08 —		09 —		10 —		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。												
※カテゴリ																																																																																																																																																											
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																																																																																
			06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																																																																																
			B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																																																														
					06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																																																														
					11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																																																														
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																																																																	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																																																															
②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																			
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																																											
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																																											
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																																																																																																																																											

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年4月23日	(月)	12:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号			
						F1-ICWBL-70				
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンクリートガラ(タコフマット付き)	B	02	D	B	15 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
・破砕不可 ・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	04	—	0346
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月23日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年4月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/23 12:10	15 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0347
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容				
測定日	2018年4月24日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-83	
2		ICWBL	F1-ICWBL-83	
3				
4				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:20	5 m <sup>3</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:25	5 m <sup>3</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 9:55	5 m <sup>3</sup>			2
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10
			B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
					06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
					11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
					01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)										
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。												
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。												

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0348
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月24日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2		ICWBL	F1-ICWBL-83
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年4月24日		(火)	12:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上					2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	コンクリートガラ(タコマット付き)	B	02	D	B	15 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メ モ	・破砕不可 ・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。									

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(タコマット付き) ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 11:50	4 m <sup>3</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ(タコマット付き) ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 11:55	5 m <sup>3</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ(タコマット付き) ⑪	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/4/24 13:10	4 m <sup>3</sup>			2
									m <sup>3</sup>			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
			B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
					06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
					11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
					01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
		注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	15 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0349
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				
当日の状況によって 受入れを制限する場合があります。				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/25 9:05	5 m <sup>3</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/25 9:10	5 m <sup>3</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/4/25 9:35	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理	保管希望日時	2018年4月25日		(水)	12:00		承認	審査	作成				
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事											
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/4/11		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
1	コンクリートガラ(タコフマット付き)	B	02	D	B	15	m <sup>3</sup>	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無	
2							m <sup>3</sup>						
3							m <sup>3</sup>						
4							m <sup>3</sup>						
5							m <sup>3</sup>						
メモ	・破砕不可 ・10tダンプ(5m3分)×3台=15m3 コンクリートガラ搬出します。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	04	—	0350
				2018/4/12
調整後保管日時		2018年4月25日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1		コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 12:00	5 m <sup>3</sup>			1
1	2		コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 12:10	5 m <sup>3</sup>			1
1	3		コンクリートガラ(タコフマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/25 12:35	5 m <sup>3</sup>			1
												m <sup>3</sup>			
												m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002		
作 業 主 管 欄	保管希望日時	2018年4月26日		(木)	12:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G1タンク盛土上						2018/4/12	2018/4/12	2018/4/12		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/4/11	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	コンクリートガラ(タコマット付き)			B	02	D	B	15 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2								m <sup>2</sup>				
3								m <sup>2</sup>				
4								m <sup>2</sup>				
5								m <sup>2</sup>				
メモ	・破砕不可 ・10tダンプ(5m3分) × 3台 = 15m3 コンクリートガラ搬出します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/4/12
廃2018	—	04	— 0351	
調整後保管日時		2018年4月26日		12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年4月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h								
1	1	1	コンクリートガラ(タコマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 12:00	5 m <sup>2</sup>			1
1	2	2	コンクリートガラ(タコマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 12:05	5 m <sup>2</sup>			1
1	3	3	コンクリートガラ(タコマット付き) ⑪	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/4/26 12:10	5 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
		06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
		11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。